

市内において発生している災害の状況をお知らせいたします。
市川市公式Webサイト 二次元コード→



年5回(5・8・10・12・2月)発行

発行 市川市消防局

〒272-0021市川市八幡1丁目8番1号

TEL047-333-2111(代)FAX047-333-8181

ホームページ <http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

※右の二次元コードから消防局のホームページへ直接アクセスできます。

▼二次元コード

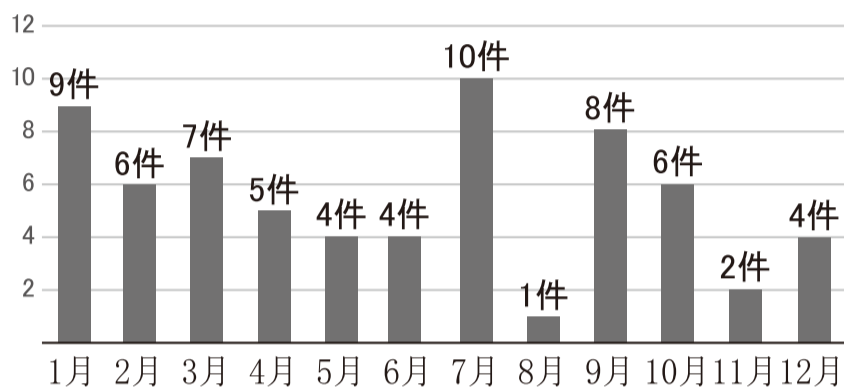


火災・救急件数(1月末日 現在)

◆火災 12件【前年比 +3件】
◆救急 2,523件【前年比 -85件】

令和5年の火災、救急出動件数について

令和5年火災件数(月別)



令和5年中の市川市内で発生した火災件数は、66件で前年(72件)と比較して6件減少となりました。

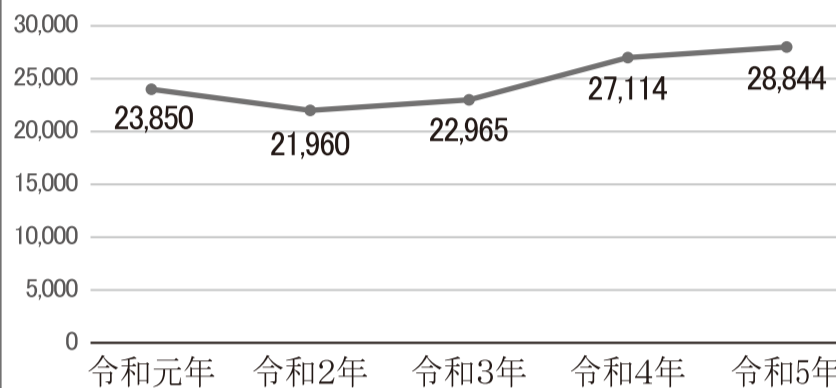
月別火災件数では、空気が乾燥し、暖房器具を使用する機会が増える冬から春にかけて、火災が多く発生する傾向がありますが、昨年は7月が最多の10件となりました。

火災原因別では、多い順に、たばこが18件、こんろが5件、放火の疑いが5件となっています。

たばこ火災を防ぐには、喫煙は決められた場所で、灰皿には水を張り、寝たばこは絶対にやめましょう。

(令和5年 火災データは概数)

救急出動件数(年別)



救急出動件数は、28,844件となり、過去最高の出動件数を記録しました。

救急区分別には、「急病」が19,488件、「一般負傷」が4,378件、交通事故が1,458件で、急病が全体の67.6%を占めています。

救急出動件数の増加により、近くの救急車が出払ってしまうと、遠くから駆けつけなくてはならないため、通報から救急隊の現場までの到着時間が遅くなってしまふ事もありました。

緊急性の高い症状の方のもとに、出来るだけ早く救急車が到着できるように「救急車の適正利用」にご理解とご協力をお願いいたします。

春季全国火災予防運動

〈3月1日(金)～3月7日(木)〉

春は、空気が乾燥し火災が発生しやすい時季となります。火気を使用する際は、十分に注意しましょう。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にやめましょう。
2. ストープの周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。
3. こんろを使う時は火のそばを離れないようにしましょう。
4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグを抜きましょう。

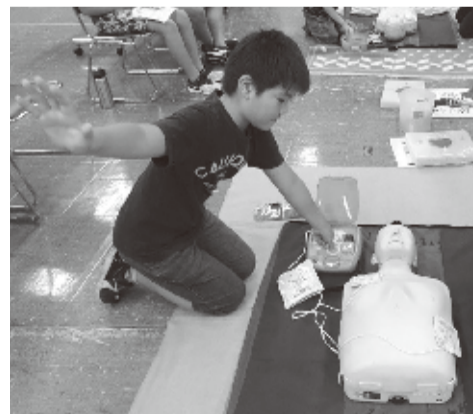
6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用しましょう。
2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用しましょう。
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し使い方を確認しておきましょう。
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えましょう。
6. 防火防災訓練に参加し、地域ぐるみで防火対策について考えましょう。

小学生のための救命入門コース



普通救命講習を受講できるのは中学生からですが、小学生にも命を救うためにできることがたくさんあります。小学生を対象にした救命入門コースを受講して家族や友達の命を守りましょう。



内容

- ・女性消防団員による紙芝居
- ・AEDを使用した心肺蘇生法
- ・救急車見学
- ・救急車や消防車両と記念撮影
- ・修了者には「救命入門コース参加証」を発行します。

日時 令和6年3月23日(土) 9時30分から11時30分
 場所 消防局5階ホール
 対象 市内在住または在学の小学生(4年生から6年生)と保護者
 人数 18組36名程度
 申込方 2月19日(月)から電話にて受付
 047-333-2111(音声ガイダンス2番 救急課)

ICHIKAWA CITY VOLUNTEER FIRE CORPS

市川市消防団

市川市消防団は団本部・23箇分団で構成され、会社員や自営業、大学生、主婦など様々な職業の方が在籍しています。
団員数330名(令和6年2月1日現在)
消防団員は市内に在住、在勤している18歳以上の健康な方であれば入団できます。

災害から地域を守るため消防団として活動してみませんか？

市川市消防団は、あなたの力を求めています。

平常時の活動

- ・消火訓練
火災現場を想定した放水訓練、資機材取扱い訓練を行っています。
- ・救命講習
応急手当やAEDの取扱いを習得しています。
- ・防火啓発
幼稚園や小学校などの火災予防広報や地域に密着したパトロールを実施しています。

災害時の活動

- ・消火活動
火災発生時は、現場に駆け付け消火活動や後方支援を行います。
- ・救助活動
大規模災害時は、救助活動や避難誘導を行います。
- ・水防活動
台風などの風水害では、河川の水位の警戒、排水・浸水防止活動を行います。

— 消防団員募集中 —

入団希望の方は、お気軽にお問合せください。
警防課 市民防災担当 電話 333-2179

自分たちの住むまち、働くまちへの愛着と誇り

CIVIC PRIDE

▶市川市消防団公式ホームページ



災害発生時の心得

～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。

災害発生時に多くの方が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるほか、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

【災害発生時には「むやみに移動を開始しない」】

- まずは自分の身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまろう。
- 災害用伝言サービスにより、家族の安否や自宅の無事を確認めよう。
- 交通情報や被害情報などを入手しよう。

【日ごろから準備しておきたいこと】

- 事前に家族などと安否確認の方法や集合場所を話し合っておこう。
- 職場などに歩きやすいスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水、食料、マスク、除菌シートなどを用意しよう。
- 徒歩やバスにより帰宅経路の状況を確認しておこう。
- 帰宅経路のコンビニやガソリンスタンドなどの場所を確認しておこう。
(千葉県や九都県市ではコンビニやガソリンスタンド等と徒歩帰宅支援協定を締結しており、水道水、トイレや交通情報などを可能な範囲で提供していただけます。)
- 携帯電話の充電器やモバイルバッテリーを持ち歩こう。

○コンビニエンスストア等

○千葉県石油商業組合に加盟する県内のガソリンスタンド



「災害時帰宅支援ステーションステッカー」



「災害時帰宅支援ステーションステッカー」

市制施行90周年記念事業

市川市消防出初式

令和6年1月6日(土)に毎年恒例の市川市消防出初式を開催いたしました。

式典では、消防団や救急業務に協力して頂いた医療機関の皆様への表彰のほか、今年度、新規に入団した消防団員の紹介等を行いました。

また、市川とび職組合の皆様からは「木遣り」を披露して頂き、消防音楽隊は「花は咲く」などを演奏し、最後に、「2階ギャラリー席で観客が将棋倒しとなり、多数の傷病者が発生した」との想定で消防総合訓練を実施いたしました。

今回の出初式は、4年振りに観覧制限をかけなかったことから、たくさんの方にお越し頂きました。

今年も市民の皆様が平穏無事に過ごせますよう心から願っております。



市川市長表彰



消防団長表彰



消防総合訓練



市川市消防音楽隊